



紀南研修医新聞

「紀南病院での研修を通して」 鈴鹿回生病院 研修医 2年目 井上隆一

11月からの1ヵ月間紀南病院で内科として研修をさせていただきました研修医の井上です。

研修では指導医の佐藤先生を始めとして内科の先生方、病棟・救急外来の看護師、事務の方々に本当にお世話になり有意義な1ヵ月間を過ごすことができました。

研修生活は主として病棟管理を勉強させて頂きましたが先生方の幅広い知識と熱意を肌で感じて私自身まだまだ未熟なことを実感して学習の意欲も高まりました。カンファレンスも毎日あることが最初は新鮮でしたが徐々に慣れてプレゼンテーションの良い練習になったと感じています。カンファレンス後に先生方にランニングに誘って頂いたのも良い思い出です。

診療所研修では紀和診療所を訪問させて頂き、普段なかなか紀南病院を受診するのが難しい方の為にも診療所が大きな役割を果たしていることを実感するとともに医療というものは病気ではなく患者と向き合うことで成り立っていると改めて感じる事ができました。紀南病院での研修で得た知識と経験を是非残りの研修生活、医者人生に活かしていきたいと思えます。

また、入院中の患者さんが住んでいる場所を訪問する「ふるさと訪問」も行わせて頂き、私は御浜町 志原地区を訪問させて頂きました。普段病院の中で患者さんと接するときとは違った視点で患者さんがどのような場所に暮らしどのような生活を送っているかイメージすることが大事だと気付かせて頂く良い機会になりました。

寮ではあの広い寮に1人しかいないというのは少し寂しさもありましたが歓迎会を開いて頂いたり、先生方に食事にも連れて行って頂き楽しく過ごすことができました。病院外では趣味のボウリングをしに新宮市まで行くのが少し遠かったですが熊野古道や丸山千枚田など今まで行ったことがなかった名所も訪れることができあつという間に過ぎ去っていった1ヵ月でした。

1ヵ月という短い期間でしたが本当にお世話になりました。



病院の近くの居酒屋：よっちゃん

左から指導医 佐藤先生、研修医 植地先生、井上、整形外科 松波先生